

## 「第 11 回 全日本トライアル選手権大会」

## 実施要項

- 1 主催 公益財団法人 日本自転車競技連盟
- 2 主管 日本自転車トライアル協会 | 全日本トライアル選手権実行委員会
- 3 後援 小諸市 | 小諸市教育委員会 | こもろ観光局
- 4 協力 長野県自転車競技連盟
- 5 期日 2022 年 6 月 26 日(日曜日)
- 6 会場 長野県小諸市甲字南城 1984 南城公園特設会場(芝生広場および第 1 駐車場)
- 7 日程 6 月 26 日(日) 8:15～ 9:15 ライセンス・コントロール  
9:20～ 開会式、出場者ミーティング  
10:00～ 競技(午前の部)5 セクション×2 ラップ  
プッシュ/ベンジャミン/ミニメ  
ユースガール/ガール, マスターズ  
13:20～ 競技(午後の部)5 セクション×2 ラップ  
カデット  
男子ジュニア 20/男子ジュニア 26  
女子エリート, 男子エリート 20/男子エリート 26  
16:00(全競技終了次第)～ 表彰式・閉会式

※参加者数などによりタイム・テーブルが変更となる場合あり

(各カテゴリーの参加者数により午前と午後を一部入れ替える場合もあり)

- 8 競技規則 2022 年度版(公財)日本自転車競技連盟競技規則および大会特別規則による。

- 9 競技種目(種別)

カテゴリー	誕生年	年齢 ※1	色
<b>男子</b>			
男子エリート 20	2003 年 以前生まれ	19 歳以上	黄
男子エリート 26	2003 年 以前生まれ	19 歳以上	黄
男子ジュニア 20	2004-2006 年 生まれ	16-18 歳	赤
男子ジュニア 26	2004-2006 年 生まれ	16-18 歳	赤
マスターズ	1992 年 以前生まれ	30 歳以上	灰
カデット	2006-2007 年 生まれ	15-16 歳	黒
ミニメ	2008-2009 年 生まれ	13-14 歳	緑
ベンジャミン	2010-2011 年 生まれ	11-12 歳	青
プッシュ	2012-2013 年 生まれ	9-10 歳	白
<b>女子</b>			
女子エリート	2007 年 以前生まれ	15 歳以上	ピンク ※2
ガール	2007-2010 年 生まれ	12-15 歳	ピンク ※2
ユースガール	2011-2013 年 生まれ	9-11 歳	オレンジ

※1) 年齢=2022 年-誕生年で算出したもの

※2) 女子エリートとガールでは設定を変更する予定

- 10 参加資格 日本国籍を有し、2022 年度(公財)日本自転車競技連盟および UCI 加盟国で競技者登録を完了した 2013 年以前生れの男女。

- 11 表彰 6月26日の全競技終了後、全カテゴリーの表彰を行う。  
男子エリート 20/男子エリート 26, 女子エリート, 男子ジュニア 20/男子ジュニア 26  
…第1位にチャンピオン・ジャージ、メダル、賞状、第2、3位にメダル、賞状を授与する。  
マスターズ, カデット, ミニメ, ベンジャミン, プッシン, ガール, ユースガール  
…第1、2、3位にメダル、賞状を授与する。

12 参加料 15,000 円

13 参加申込

- (1)申込方法 JBTA 日本自転車トライアル協会 大会ウェブサイト(下記)から  
([http://jbta.jp/event/2022/2022\\_jnc.htm](http://jbta.jp/event/2022/2022_jnc.htm)) ※5月中旬に公開予定
- (2)申込先 JBTA 日本自転車トライアル協会
- (3)申込期間 2022年5月29日(日)から6月9日(木)まで

14 **新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について**

- (1) 会場内で全ての関係者・参加選手は適切にマスクを着用すること。  
・フェイスシールドあるいはマウスガードのみでは適切とは認められない  
・選手の運動中のマスク着用については本人あるいは保護者の判断に委ねる
- (2) マスクを着用していても、大きな声での会話や応援等は行なわないこと。
- (3) 受付や競技中の順番待ちなど密になりやすい場面では十分な間隔を空けるよう努める。
- (4) 大会期間中ならびにその前後は飲食などマスクを外す場面では特に慎重な対応を行なうこと。
- (5) こまめに手洗いやアルコールによる手指消毒を行なうこと。  
・大会本部および各セクション周辺に配置した手指消毒用アルコールを利用
- (6) 他人の機材や持ち物を不用意に触らないこと。各選手の番号札(スコアカード代替品)も同様とする。  
・接触感染リスクを低減させるため各セクションでスコアカードの手渡しやパンチは行なわない  
・各セクションでは選手自身が順番ボードに自分の番号札をかけることでトライ順を明示する  
・スコアは各セクションの担当役員がスコアボードに記録する
- (7) 全ての関係者・参加選手は、大会2週間前から日々の検温結果などを体調管理表に記入し、大会当日に提出すること。(体調管理表は大会ウェブサイトにて公開)
- (8) 体調不良・発熱のある者は来場しない、来場させないこと。
- (9) 大会終了後、関係者・参加選手から感染者が確認された場合は、保健所などの聞き取りに協力すること。

15 ドーピング検査について

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。
- (2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。
- (3) **18歳未満の競技者**は、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意をアンチ・ドーピング機関に提出すること。  
※2021年1月1日から同意書の提出先が変更となっているため、日本アンチ・ドーピング機構から新しい様式をダウンロードして、親権者の署名した同意書を大会に持参し、携帯すること。  
([https://www.playtruejapan.org/entry\\_img/u18\\_template\\_20201116.pdf](https://www.playtruejapan.org/entry_img/u18_template_20201116.pdf))
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。
- (5) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト(<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

## 16 参加上の注意

- (1) 2022 年度有効の登録証をライセンス・コントロール時に提出すること。
- (2) 大会中の疾病及び負傷については応急処置をするが、その後は参加者の負担とする。
- (3) 健康保険証を持参すること。
- (4) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認および大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、誕生年、所属、競技成績、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。
- (5) 本大会における肖像権は、主催者である JCF および主管団体に帰属される。
- (6) タイム・テーブル、注意事項等はコミュニケとして必要に応じ随時大会ウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行なわないので、各自十分注意すること。
- (7) 実施要項についても変更があった場合は、大会ウェブサイトにて発表するので各自十分注意すること。
- (8) 新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、大会前日においても中止することがあり得る。その際の納入済み参加金は返金されない。この事を了承の上でエントリーすること。(支払い期限はエントリー時に通知)